

## 機関誌について

### 1. 発行の目的

機関誌の制作及び発行は、メディア分野や情報分野に特化した学科の研究の活発化を促すこと、そしてその研究成果を発信することを目的とする。また、スポーツ情報サポート研究会における研究成果の発信の場としても活用できるようにすることを目的とする。

### 2. 掲載記事及び発行回数

掲載記事には、研究成果を発信するための論文と学科あるいは研究会での活動などを発信するための一般記事がある。論文は査読を行い、最終的な掲載の可否（採録、条件付採録または不採録）は編集委員会が決定する。論文の種別には、Full paper および Short paper の 2 種類がある。Full paper（8～15 頁程度）は研究・開発・検討・教育実践等の成果をまとめ、新規性、有用性、信頼性のある有益な情報を与えるものであり、Short paper（4～8 頁程度）は新たな学術、技術上の研究等の提案、あるいは教育現場等における実践的な教育事例を紹介するものである。なお、一般記事については査読を行わない。発行については、原則年 1 回を計画しているが、状況に応じて年複数回の発行を行うこともある。

### 3. 倫理審査について

生命やプライバシーなどの慎重な判断を要するものは学内の倫理審査委員を通すものとし、授業等の実践に関わる研究においては、個人情報など十分配慮されているか編集委員及び査読者で判断する。

### 4. 投稿について

原則、投稿者のうち少なくとも 1 名は、本学科教員、職員、学生でなければならない。ただし、編集委員会の許可があれば外部の者が記述した記事の掲載を認める。投稿については二重投稿を禁止とし、二重投稿が発覚した場合は掲載を取り下げる。

### 5. 投稿手続

投稿は、原則日本語とする。論文に関してはテンプレート（Word ファイル）を元に作成し、指定された Web ページ上から Word と PDF データを提出する。一般記事に関しては A4 サイズ、ページの余白は、上：22mm、下：25mm、左：20mm、右：20mm、本文については、フォントサイズが 10.5pt で日本語用のフォントが「MS 明朝」、英数字用のフォントが「Times New Roman」で設定されているもので作成し、データの提出方法は論文と同様とする。記事の採録が決定後、原稿の校正を著者が一度行うことができる。ただし、大幅な内容の変更等は行わず、誤字脱字、レイアウト等の軽微な修正を行う。

### 6. 著作権について

投稿される論文等に関する国内外の一切の著作権は原則として著作者に帰属する。